

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成22年5月13日(2010.5.13)

【公開番号】特開2007-272905(P2007-272905A)

【公開日】平成19年10月18日(2007.10.18)

【年通号数】公開・登録公報2007-040

【出願番号】特願2007-93517(P2007-93517)

【国際特許分類】

G 0 6 F 3/041 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 3/041 3 8 0 N

【手続補正書】

【提出日】平成22年3月30日(2010.3.30)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

回転接触及び横断移動接触の少なくとも 1 つを受信するようにそれぞれ構成された、実質的に同心に配置された複数のタッチセンサー式入力領域と、

前記複数のタッチセンサー式入力領域の少なくとも 1 つでの接触を検出し、該検出した接触が複数の所定情報の 1 つであることを認識するように構成された制御部と、

を含んで構成されることを特徴とする通信端末。

【請求項 2】

前記複数のタッチセンサー式入力領域は、非タッチセンサー式領域が前記複数のタッチセンサー式入力領域の間に形成されるように互いに間隔を置いて配置されることを特徴とする請求項 1 に記載の通信端末。

【請求項 3】

前記制御部は、ホイール間移動タッチ動作及びホイール横断移動タッチ動作の少なくとも 1 つに従って前記検出した接触を認識するようにさらに構成されたことを特徴とする請求項 1 に記載の通信端末。

【請求項 4】

前記制御部は、前記検出した接触の方向及び前記検出した接触の位置の少なくとも 1 つに従って前記検出した接触を認識するようにさらに構成されたことを特徴とする請求項 3 に記載の通信端末。

【請求項 5】

前記複数のタッチセンサー式入力領域は、タッチパッドを含んで構成されることを特徴とする請求項 1 に記載の通信端末。

【請求項 6】

前記複数のタッチセンサー式入力領域は、タッチスクリーンを含んで構成されることを特徴とする請求項 1 に記載の通信端末。

【請求項 7】

前記通信端末は、複数のキーを備えたキーパッドを含んで構成され、

前記制御部は、前記複数のキーとの少なくとも 1 つの接触を検出し、及び、前記タッチスクリーンで検出した接触と連動して、前記検出した前記複数のキーとの少なくとも 1 つの接触が、前記複数の所定情報の 1 つであることを認識するようにさらに構成されたこと

を特徴とする請求項 6 に記載の通信端末。

【請求項 8】

前記複数のキーを含んで構成されるキーパッドを表示するように構成されたディスプレイ装置をさらに含んで構成されることを特徴とする請求項 7 に記載の通信端末。

【請求項 9】

前記複数のタッチセンサー式入力領域の各々は、横方向接触及び縦方向接触の少なくとも 1 つを含んで構成される横断接触を受信するように構成されたことを特徴とする請求項 1 に記載の通信端末。